令和４年度「えびの市民意識調査」
結果報告書

令和５年3月
宮崎県えびの市

目　次

調査の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

調査の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

報告書の見方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

1．あなた自身について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

2．えびの市のことについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

3．普段の活動や取り組みについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

4．防災情報の入手方法について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

5．新型コロナウイルス感染症に係る事業効果について・・・・・・16

調査の目的

令和4年3月に策定した第6次えびの市総合計画基本計画（令和4年度～令和11年度）において、施策等の成果を表す目標指標として市民意識調査に基づく目標を設定しています。
本調査は、この計画に定めた目標指標の現状値を調査するとともに、市民意識の現状や市政に対する意見を把握し、今後の市政運営に活用することを目的として実施しました。

調査の概要

・調査地域　：　えびの市全域
・調査対象者　：　令和4年10月1日時点でえびの市在住の満18歳以上2,000名を無作為抽出
・調査期間　：　令和4年11月1日～11月30日
・調査方法　：　郵送による配布・回収及びWEB回答

	配布数	回収数	回収率
えびの市民意識調査	2,000	602	30.1%

内訳：（郵送545、WEB57）

報告書の見方

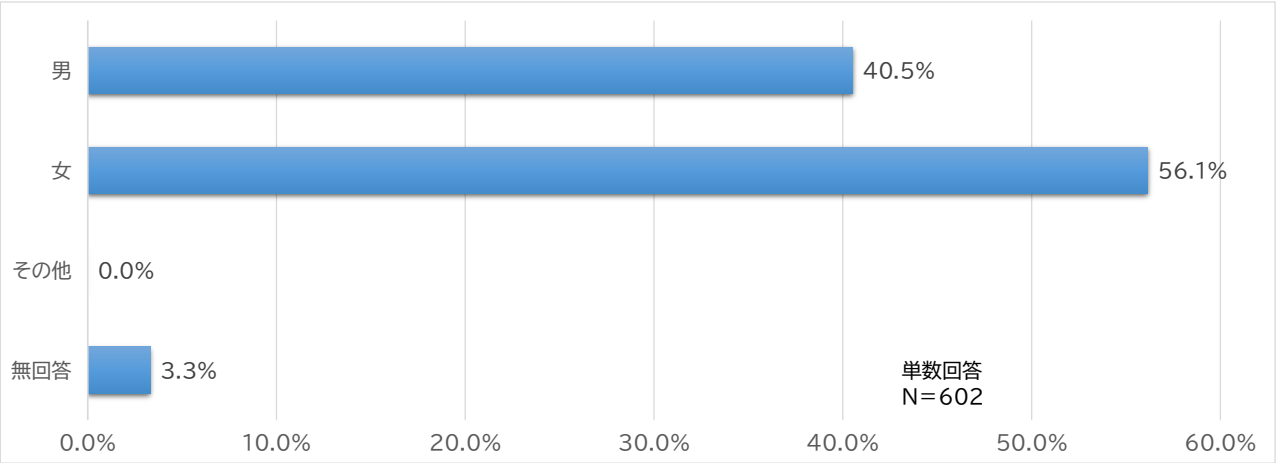
・図表中の「N」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）、「%」は全体に占める割合を表しています。

・前回調査とは、令和3年11月に実施した、「令和3年度えびの市民意識調査」を指します。

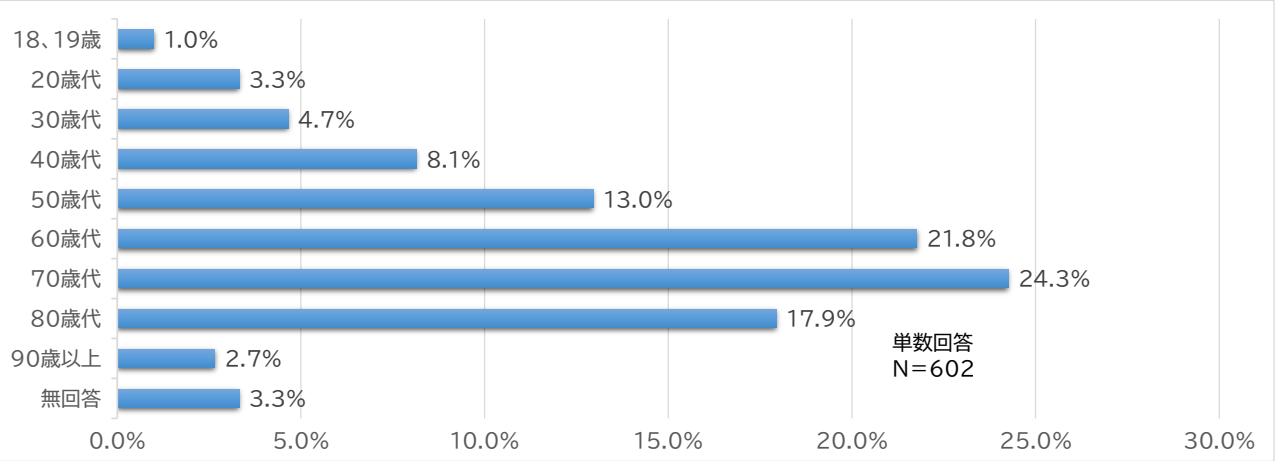
・回答結果の割合（%）は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入しているため、全体の合計値は必ずしも100.0%にはなりません。

1. あなた自身について

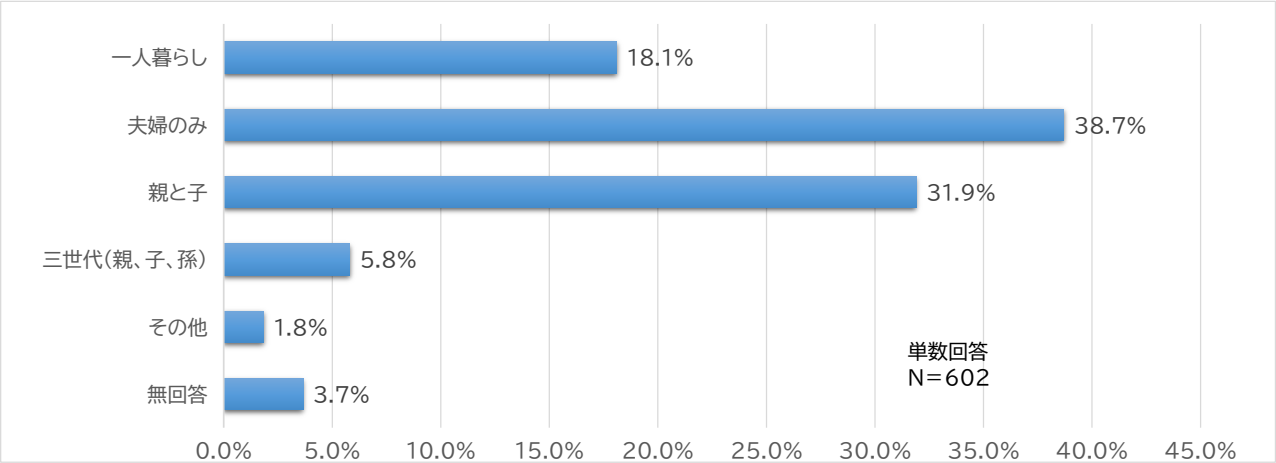
問1－1　あなたの性別は(1つに○)



問1－2　あなたの年齢は(1つに○)

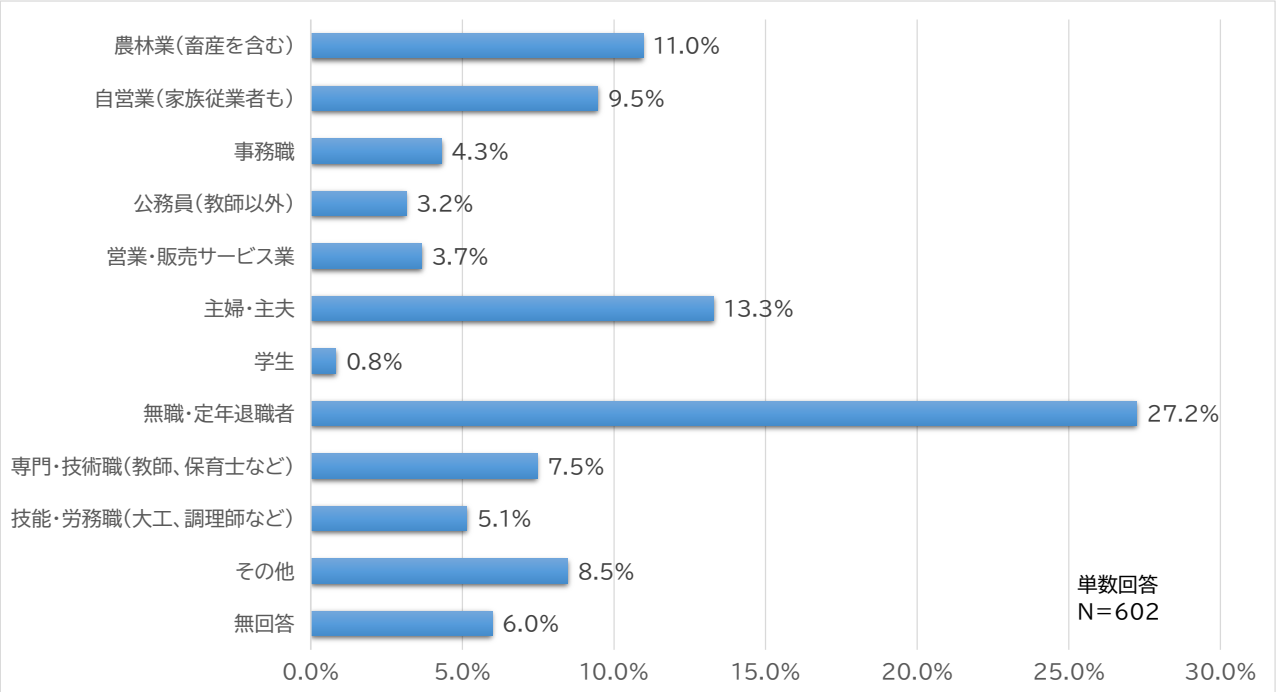


問1－3　あなたの世帯構成は(1つに○)

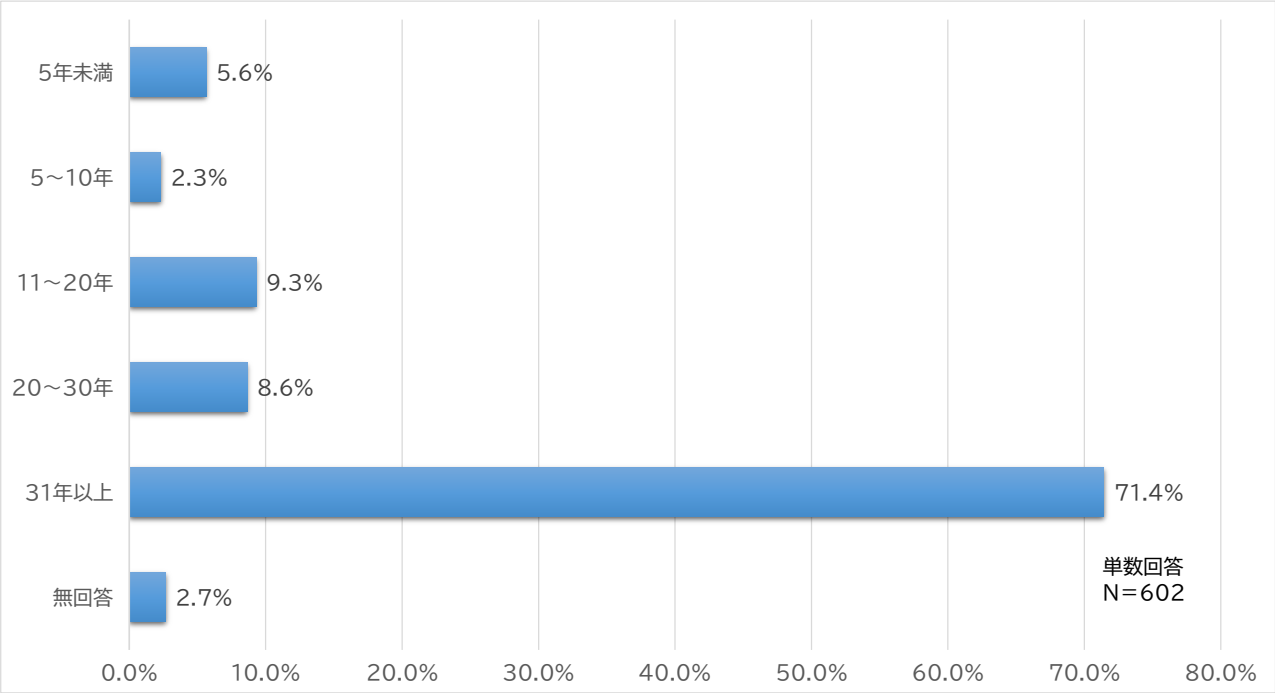


1. あなた自身について

問1－4　あなたの職業は（1つに○）

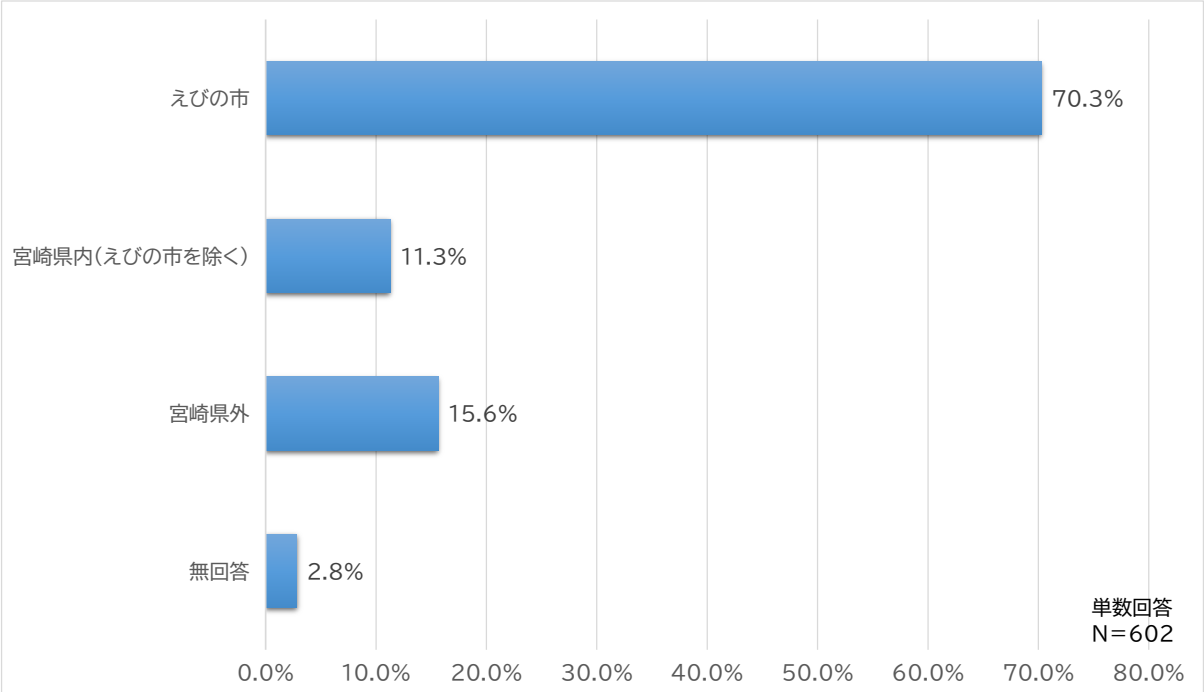


問2　あなたはえびの市に住んで何年（合算）になりますか（1つに○）

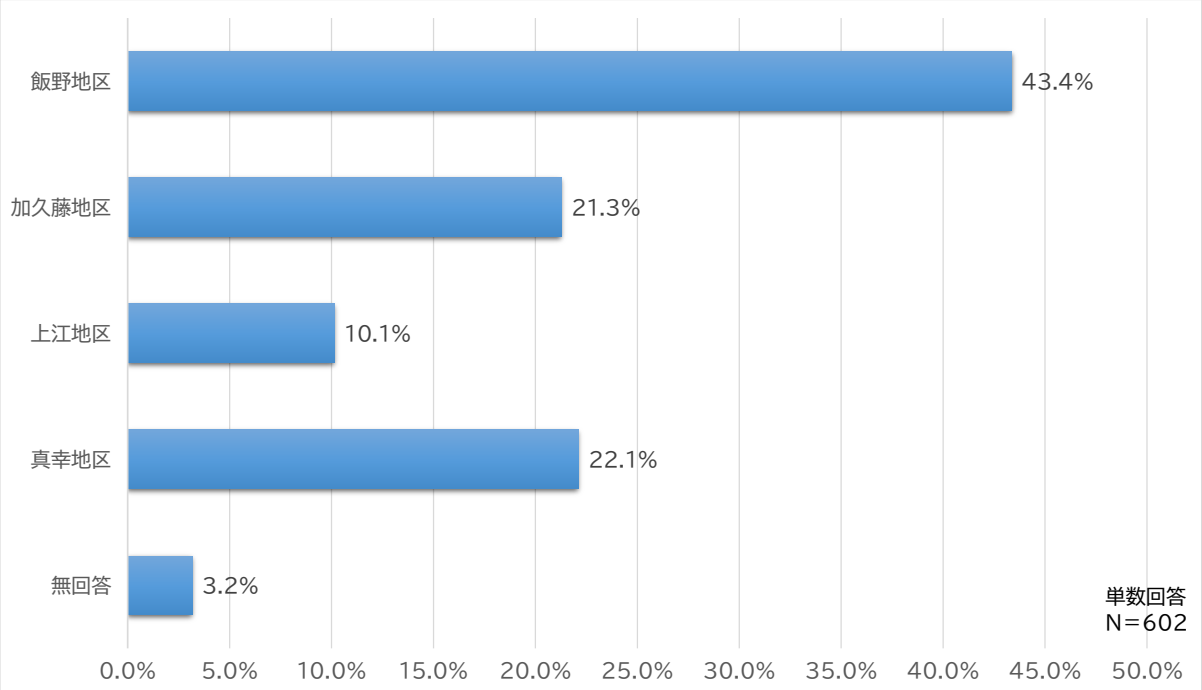


1. あなた自身について

問3　あなたの出身地はどちらですか（1つに○）

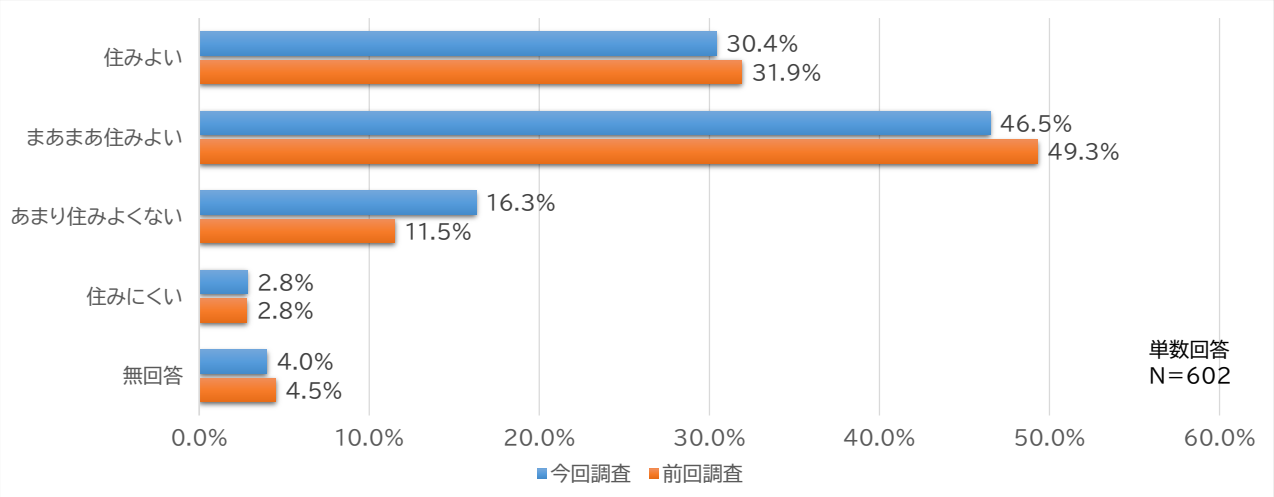


問4　あなたのお住まいはどちらの地区ですか（1つに○）

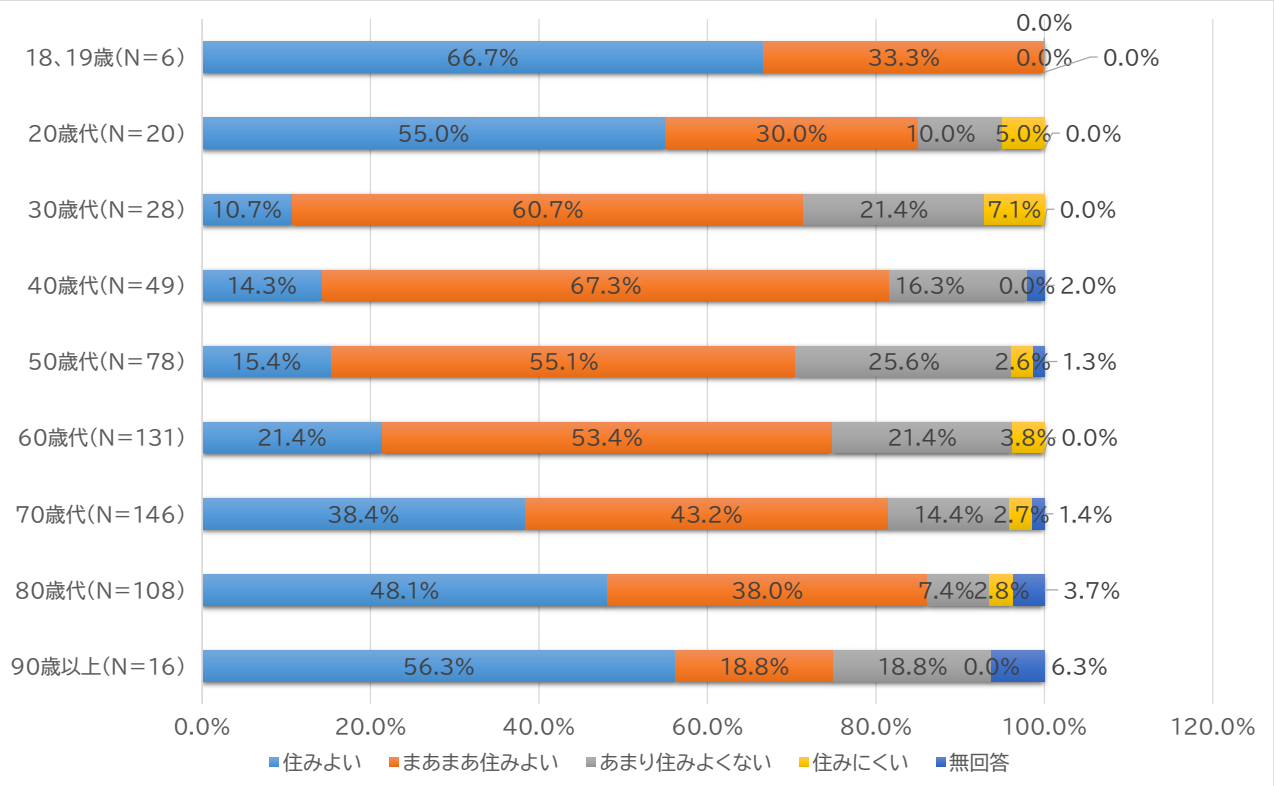


2. えびの市のことについて

問5　えびの市は住みよいと思いますか（1つに○）



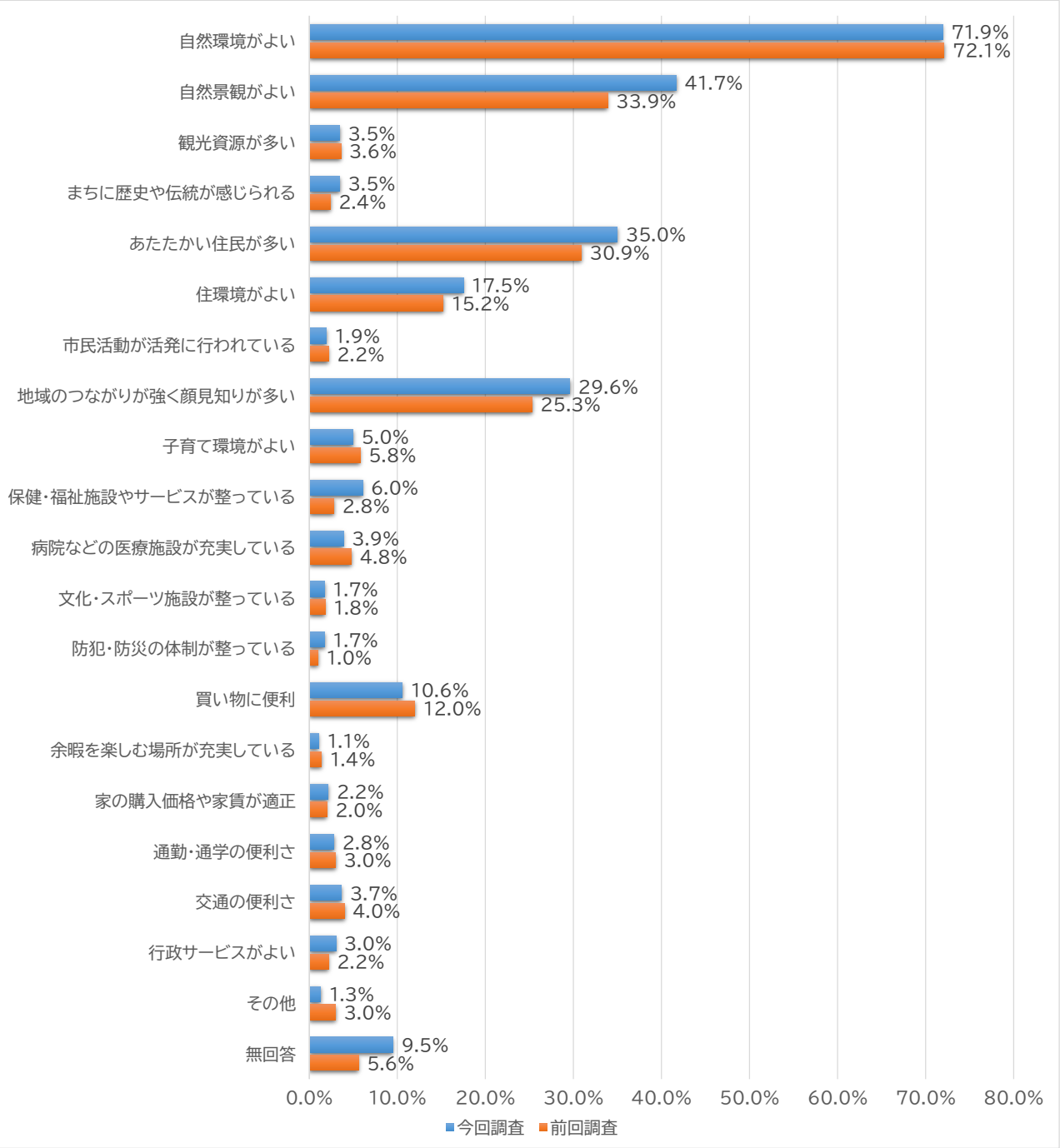
■年齢別クロス



・住みよい（「住みよい」と「まあまあ住みよい」の合計）と回答した割合が7割以上となっており、前回調査と比較して、大きな傾向の変化はみられない。30～60歳代の住みよいと回答した割合が低いことが分かる。

2. えびの市のことについて

問5－1　問5で「住みよい」「まあまあ住みよい」と答えた理由は何ですか（3つまで○）

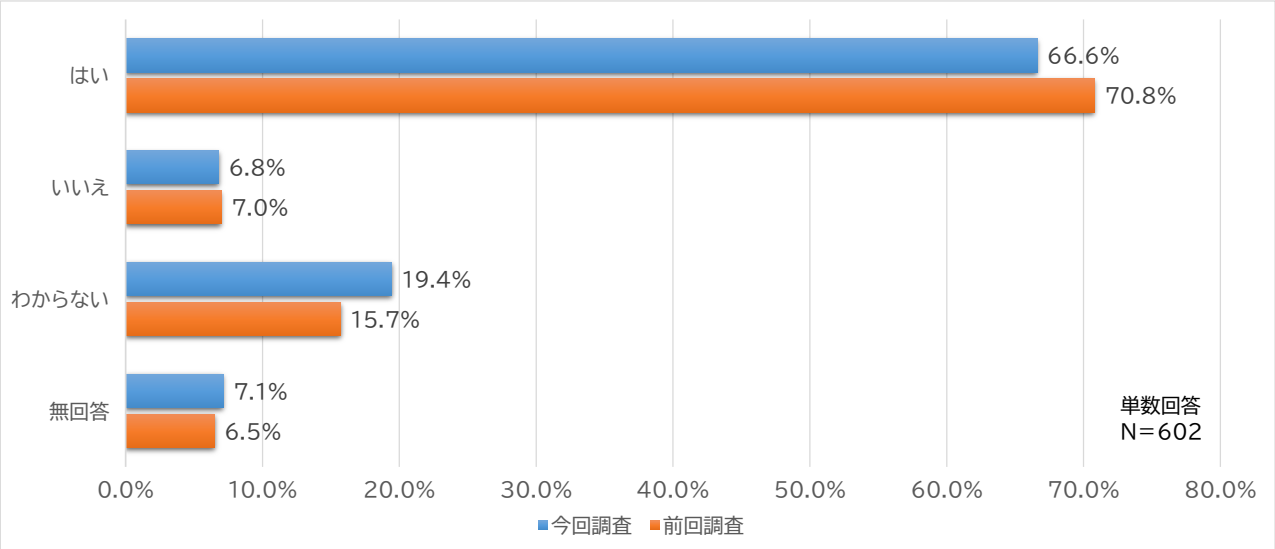


【その他回答】　いいところは思いつかないが他に住む場所がない、温泉、隣がなく静か、元々住んでいたから

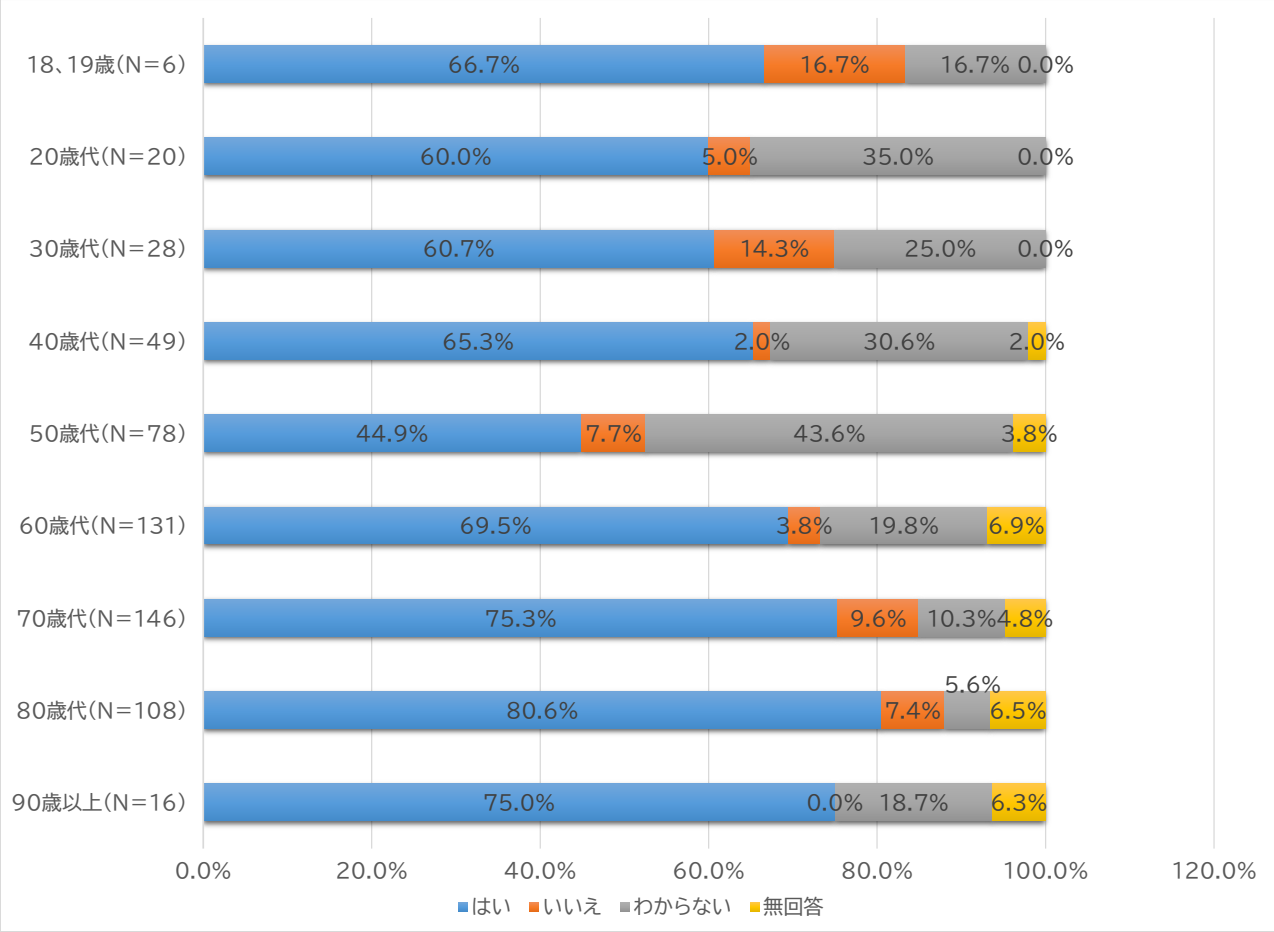
・前回調査同様、「自然環境がよい」（71.9%）が最も高くなっており、次いで「自然景観がよい」（41.7%）、「あたたかい住民が多い」（35.0%）となっている。前回調査と比較して、上位項目に大きな変動はなく、全体としての傾向に大きな変化はみられない。

2. えびの市のことについて

問6　これからもえびの市に住み続けたいと思いますか（1つに○）



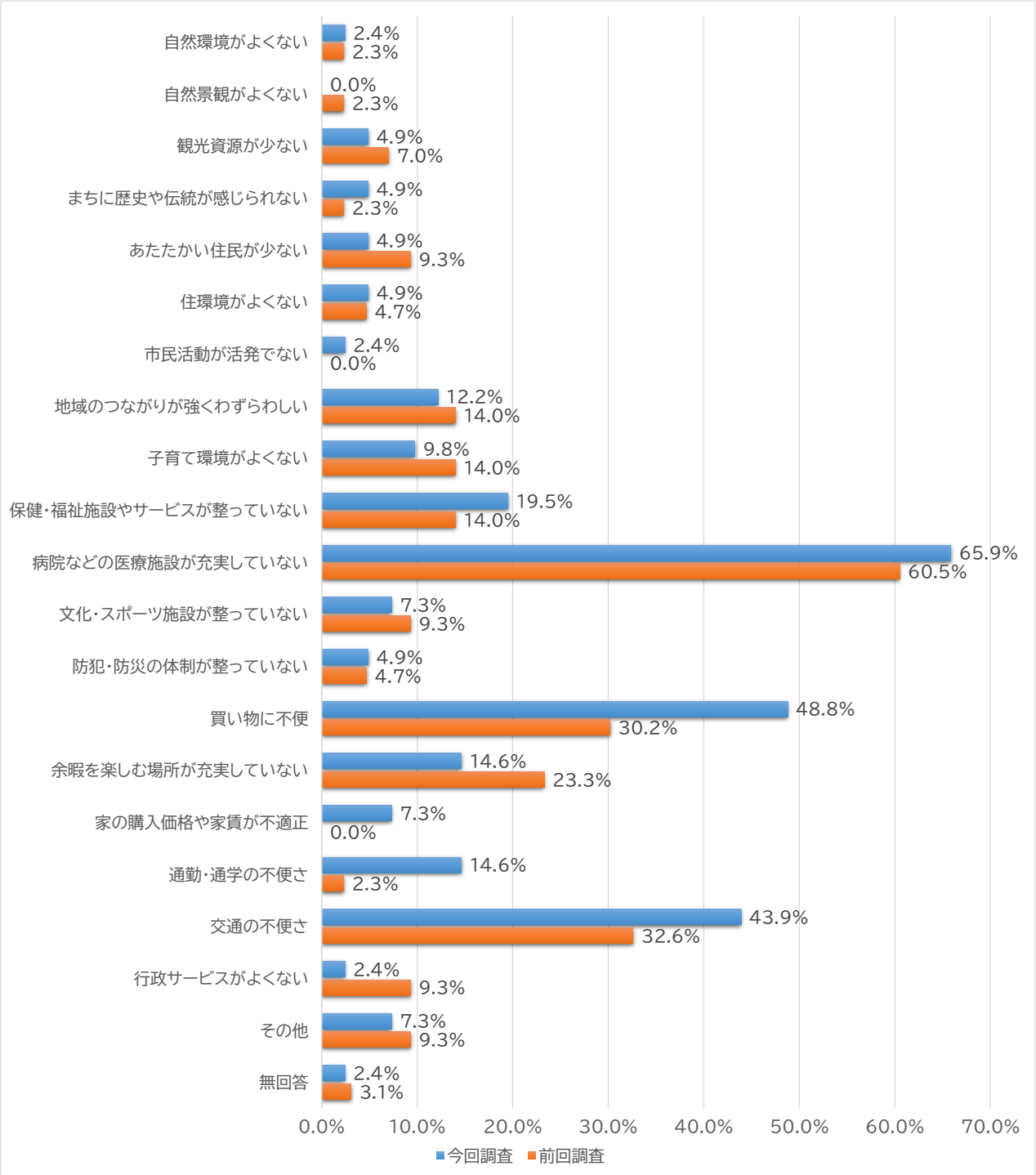
■年齢別クロス



・全体の約7割がえびの市に住み続けたいと思っていることがうかがえるが、年齢別にみると18、19歳代がいいえと回答した割合（16.7%）が最も多く、50歳代がはいと答えた割合（44.9%）が最も少ないことが分かる。

2. えびの市のことについて

問6－1　問6で「いいえ」と答えた理由は何ですか（3つまで○）

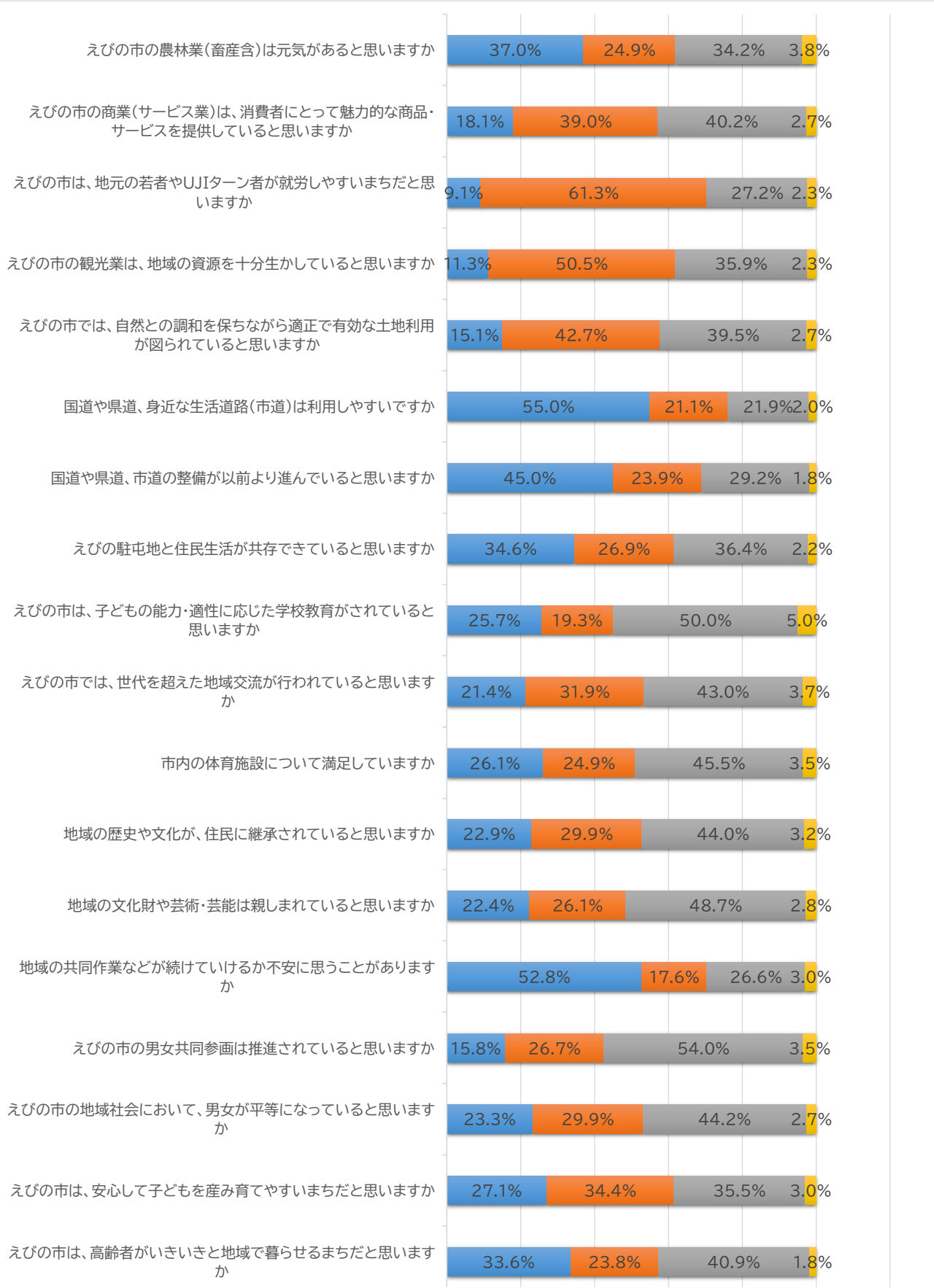


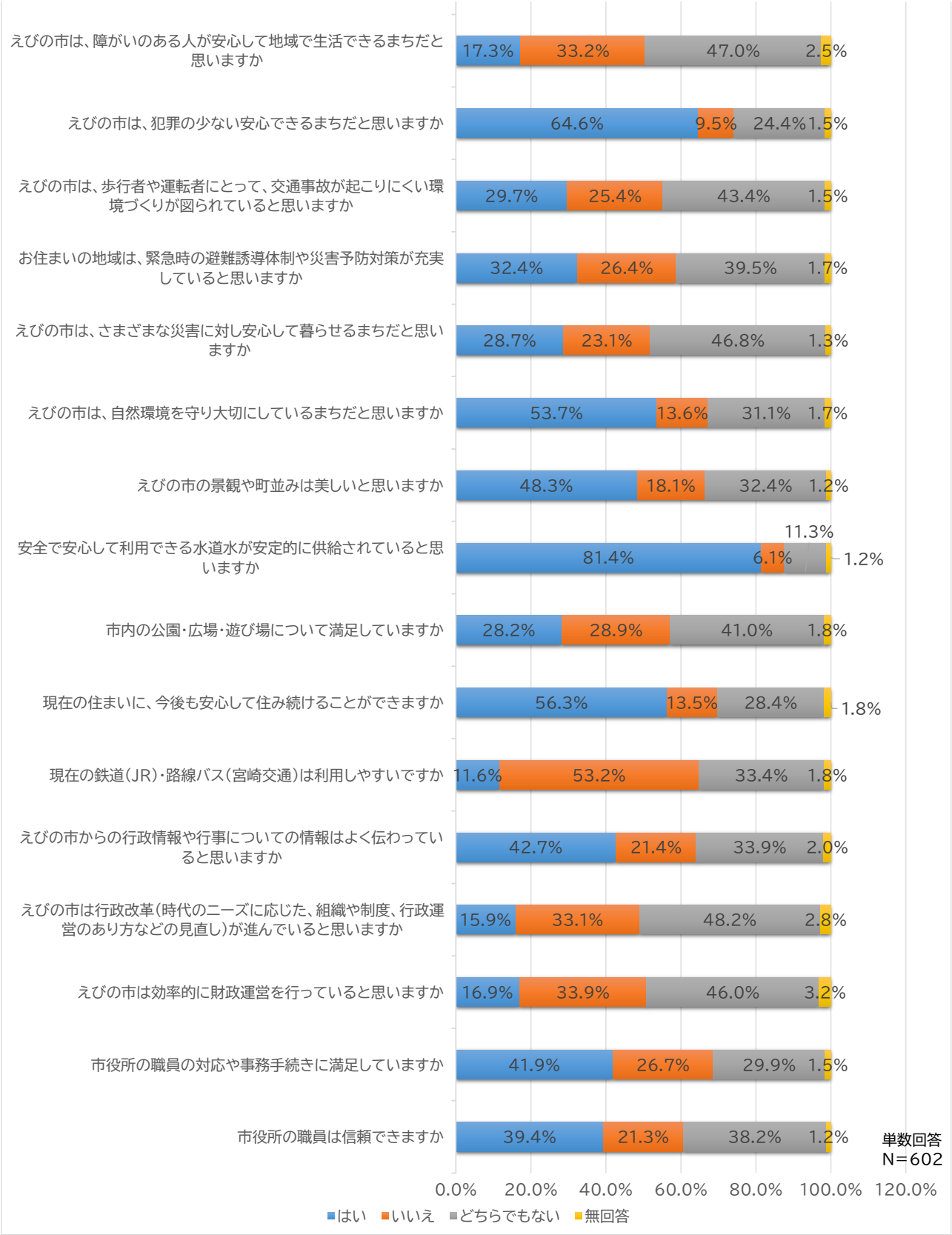
【その他回答】　競争原理が働いていない、市民税が高い、働く場所があまりない

・えびの市に住み続けたくない理由として、前回同様病院などの医療施設が充実していない（65.9%）が最も多く、次いで買い物に不便（48.8%）が多くなった。3番目として交通の不便さ（43.9%）が多くなっており、前回と大きな変化は見られない。しかし、通勤・通学の不便さ（14.6%）が増加、余暇を楽しむ場所が充実していない（14.6%）が減少していることが分かる。

2. えびの市のことについて

問7　えびの市の現状についてお答えください（それぞれ1つに○）





・えびの市の現状として、安全で安心して利用できる水道水が安定的に供給されていると思う(81.4%)が最も高く、えびの市は、地元の若者やUJIターン者が就労しやすいまちだと思う(9.1%)が最も少ないことが分かる。

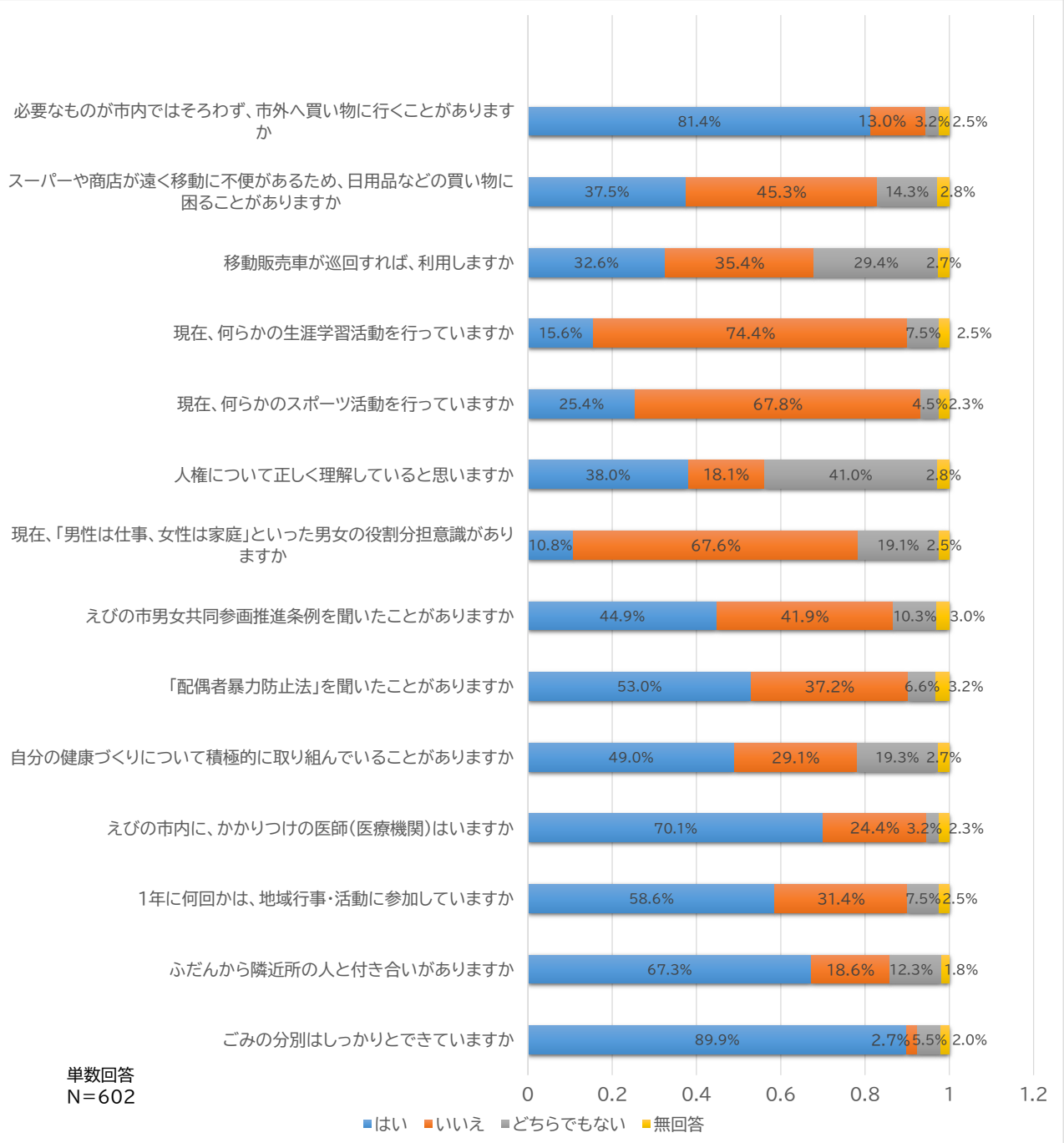
2. えびの市のことについて

問7　えびの市の現状についてお答えください（それぞれ1つに○）　　■「はい」と回答した割合の前回との比較

	項目	今回調査 N=602	前回調査 N=617	増減
1	えびの市の農林業（畜産含）は元気があると思いますか	37.0%	37.4%	-0.4%
2	えびの市の商業（サービス業）は、消費者にとって魅力的な商品・サービスを提供していると思いますか	18.1%	19.0%	-0.9%
3	えびの市は、地元の若者やUJIターン者が就労しやすいまちだと思いますか	9.1%	7.3%	1.8%
4	えびの市の観光業は、地域の資源を十分生かしていると思いますか	11.3%	11.7%	-0.4%
5	えびの市では、自然との調和を保ちながら適正で有効な土地利用が図られていると思いますか	15.1%	18.3%	-3.2%
6	国道や県道、身近な生活道路（市道）は利用しやすいですか	55.0%	63.7%	-8.7%
7	国道や県道、市道の整備が以前より進んでいると思いますか	45.0%	48.1%	-3.1%
8	えびの駐屯地と住民生活が共存できていると思いますか	34.6%	36.3%	-1.7%
9	えびの市は、子どもの能力・適性に応じた学校教育がされていると思いますか	25.7%	31.3%	-5.6%
10	えびの市では、世代を超えた地域交流が行われていると思いますか	21.4%	23.3%	-1.9%
11	市内の体育施設について満足していますか	26.1%	29.5%	-3.4%
12	地域の歴史や文化が、住民に継承されていると思いますか	22.9%	25.6%	-2.7%
13	地域の文化財や芸術・芸能は親しまれていると思いますか	22.4%	25.4%	-3.0%
14	地域の共同作業などが続けていけるか不安に思うことがありますか	52.8%	52.7%	0.1%
15	えびの市の男女共同参画は推進されていると思いますか	15.8%	14.3%	1.5%
16	えびの市の地域社会において、男女が平等になっていると思いますか	23.3%	21.4%	1.9%
17	えびの市は、安心して子どもを産み育てやすいまちだと思いますか	27.1%	29.0%	-1.9%
18	えびの市は、高齢者がいきいきと地域で暮らせるまちだと思いますか	33.6%	35.5%	-1.9%
19	えびの市は、障がいのある人が安心して地域で生活できるまちだと思いますか	17.3%	19.1%	-1.8%
20	えびの市は、犯罪の少ない安心できるまちだと思いますか	64.6%	72.1%	-7.5%
21	えびの市は、歩行者や運転者にとって、交通事故が起こりにくい環境づくりが図られていると思いますか	29.7%	30.1%	-0.4%
22	お住まいの地域は、緊急時の避難誘導体制や災害予防対策が充実していると思いますか	32.4%	29.3%	3.1%
23	えびの市は、さまざまな災害に対し安心して暮らせるまちだと思いますか	28.7%	32.4%	-3.7%
24	えびの市は、自然環境を守り大切にしているまちだと思いますか	53.7%	56.3%	-2.6%
25	えびの市の景観や町並みは美しいと思いますか	48.3%	42.8%	5.5%
26	安全で安心して利用できる水道水が安定的に供給されていると思いますか	81.4%	80.2%	1.2%
27	市内の公園・広場・遊び場について満足していますか	28.2%	30.8%	-2.6%
28	現在の住まいに、今後も安心して住み続けることができますか	56.3%	59.5%	-3.2%
29	現在の鉄道（JR）・路線バス（宮崎交通）は利用しやすいですか	11.6%	11.8%	-0.2%
30	えびの市からの行政情報や行事についての情報はよく伝わっていると思いますか	42.7%	47.0%	-4.3%
31	えびの市は行政改革（時代のニーズに応じた、組織や制度、行政運営のあり方などの見直し）が進んでいると思いますか	15.9%	17.2%	-1.3%
32	えびの市は効率的に財政運営を行っていると思いますか	16.9%	17.5%	-0.6%
33	市役所の職員の対応や事務手続きに満足していますか	41.9%	43.6%	-1.7%
34	市役所の職員は信頼できますか	39.4%	42.8%	-3.4%

3. 普段の活動や取り組みについて

問8　あなたの普段の活動や取り組みについてお答えください（それぞれ1つに○）



・ごみの分別はしっかりできていると思う（89.9%）が最も高く、現在、「男性は仕事、女性は家庭」といった男女の役割分担意識がある（10.8%）が最も低く、良い傾向が見られた。

3. 普段の活動や取り組みについて

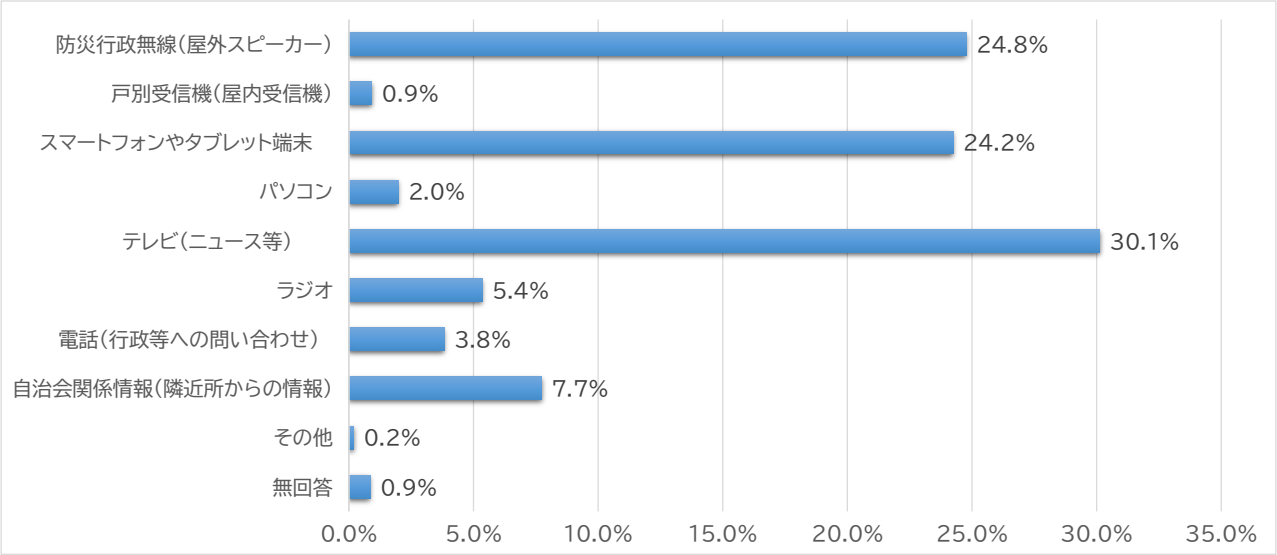
問8　あなたの普段の活動や取り組みについてお答えください（それぞれ1つに○）

■「はい」と回答した割合の前回との比較

	項目	今回調査 N=602	前回調査 N=617	増減
1	必要なものが市内ではそろわず、市外へ買い物に行くことがありますか	81.4%	83.8%	-2.4%
2	スーパーや商店が遠く移動に不便があるため、日用品などの買い物に困ることがありますか	37.5%	35.3%	2.2%
3	移動販売車が巡回すれば、利用しますか	32.6%	31.0%	1.6%
4	現在、何らかの生涯学習活動を行っていますか	15.6%	17.3%	-1.7%
5	現在、何らかのスポーツ活動を行っていますか	25.4%	24.8%	0.6%
6	人権について正しく理解していると思いますか	38.0%	40.5%	-2.5%
7	現在、「男性は仕事、女性は家庭」といった男女の役割分担意識がありますか	10.8%	16.0%	-5.2%
8	えびの市男女共同参画推進条例を聞いたことがありますか	44.9%	39.9%	5.0%
9	「配偶者暴力防止法」を聞いたことがありますか	53.0%	54.1%	-1.1%
10	自分の健康づくりについて積極的に取り組んでいることがありますか	49.0%	55.3%	-6.3%
11	えびの市内に、かかりつけの医師（医療機関）はいますか	70.1%	67.9%	2.2%
12	1年に何回かは、地域行事・活動に参加していますか	58.6%	59.2%	-0.6%
13	ふだんから隣近所の人と付き合いがありますか	67.3%	69.2%	-1.9%
14	ごみの分別はしっかりとできていますか	89.9%	91.9%	-2.0%

4. 防災情報の入手方法について

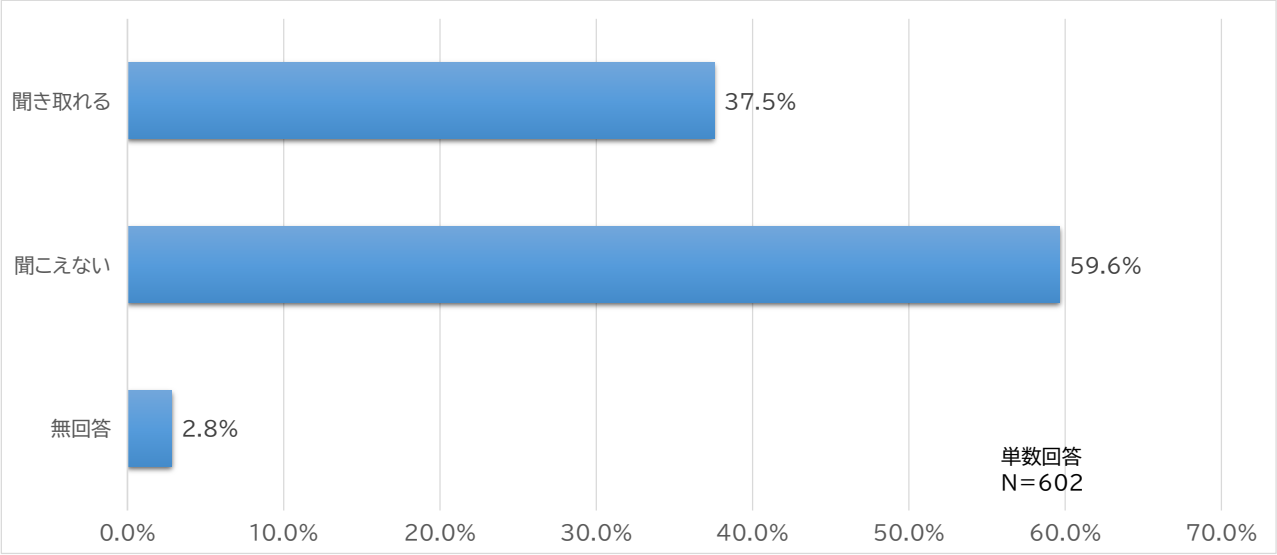
問9　あなたが災害時において防災情報を取得するために利用する手段は何ですか（複数回答可）



【その他回答】 緊急エアメール、職場からの情報、入所内からの情報

・災害時において防災情報を取得するために利用する手段としてテレビ（ニュース等）（30.1%）が一番多く、次いで防災行政無線（屋外スピーカー）（24.8%）となった。3番目にスマートフォンやタブレット端末（24.2%）となっており、大多数の方がこの3つを活用している。

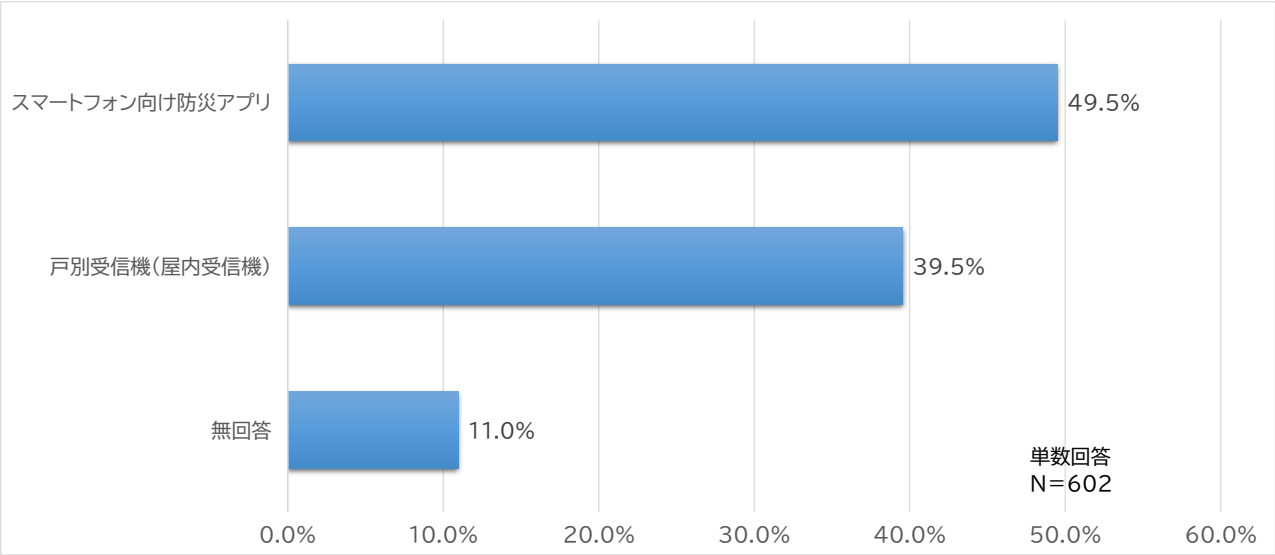
問10　屋内にいる際に、防災行政無線の放送内容が聞き取れていますか



・半数以上が聞こえないと回答している。聞き取れるに関しても場所によっては聞こえないという回答も見受けられた。

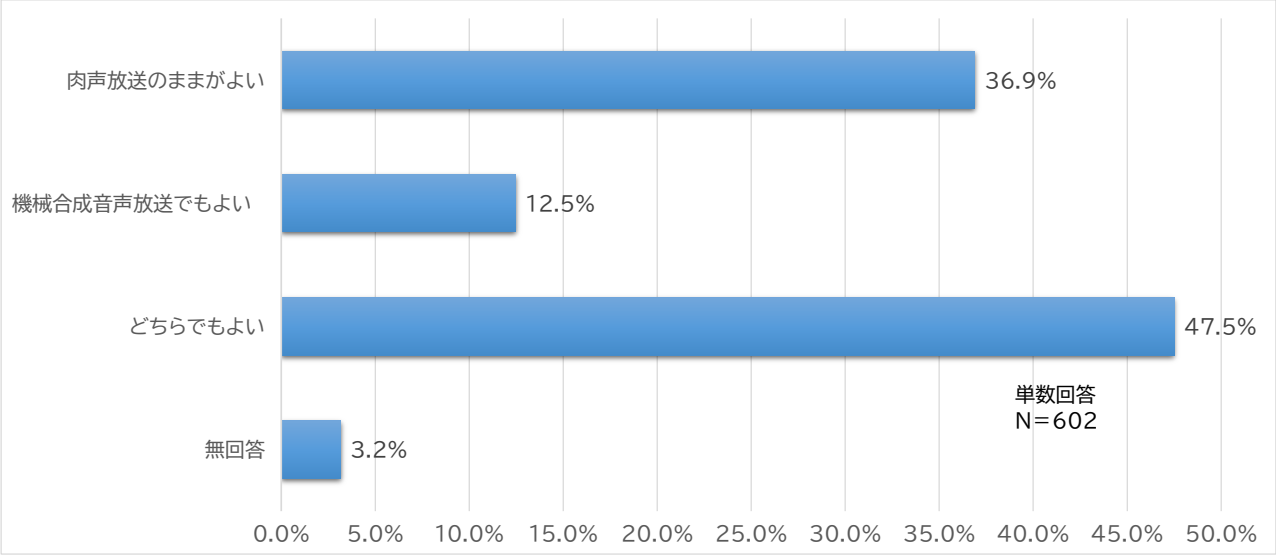
4. 防災情報の入手方法について

問11　屋内にいる際に、防災行政無線の放送内容を直接取得するための手段として、どのようなサービスがあれば利用したいと思いますか



・両方欲しいという意見も多数見られた。

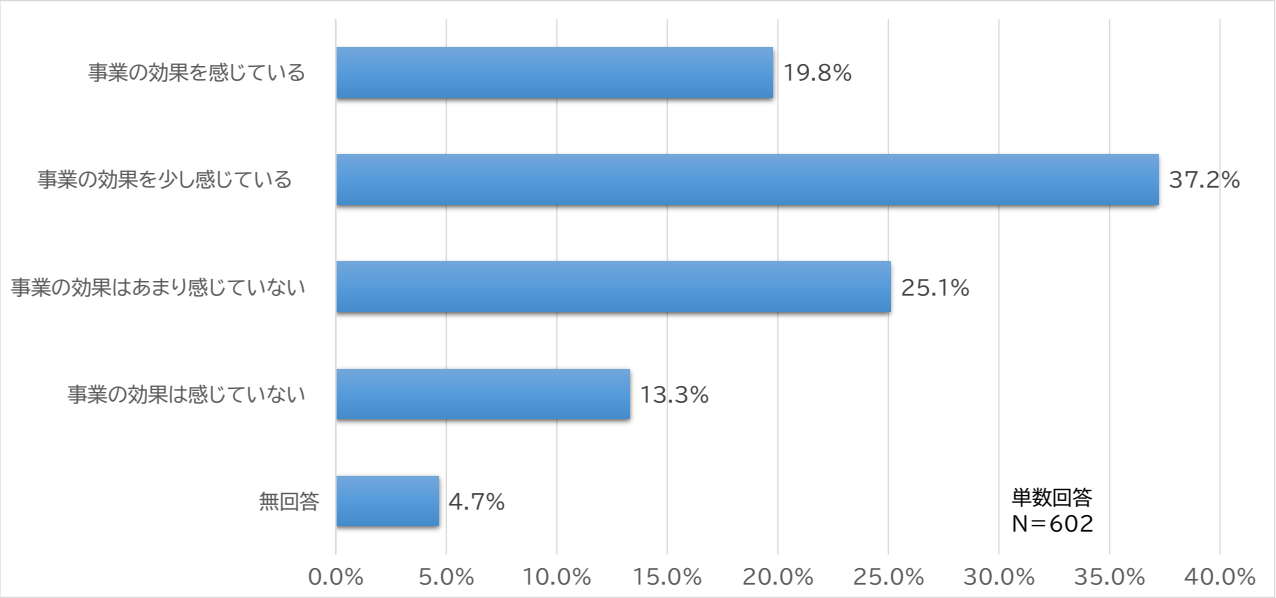
問12　防災行政無線の放送について、現在肉声での放送を行っていますが、そのことについてどう思われますか（1つに〇）



・どちらでもよいが約半数、肉声放送のままがよいが約4割いることが分かる。

5. 新型コロナ感染症に係る事業効果について

問13　市では新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の支援や市民の生活支援のほか、感染予防対策に係る事業を実施しました。これらの事業に効果を感じていますか（1つに〇）



・事業の効果を感じている、事業の効果を少し感じているを見ると過半数以上の方が新型コロナウイルスに係る事業効果を実感しており、評価していることが分かる。